

宗像市文化芸術のまちづくり後期ビジョン(平成28～32年度)構成

項目		長期目標
④文化芸術的資源を保存・活用・継承します		
重点	4-1 文化財等の保存と活用	郷土文化学習交流施設による学習機会と情報発信が充実し、宗像市の歴史文化に関する認知度が高まっている。
事業	(1)田熊石畑遺跡等の史跡の整備、利活用 (2)歴史観光周遊ルートの作成【新規】 (3)文化財指定の推進 (4)市が関与する文化財等の適正な収蔵、管理【新規】	
重点	4-2 郷土文化学習交流館(海の道むなかた館)の活用	
事業	(1)各種企画展の実施・告知 (2)世界遺産コーナー及び常設展示のリニューアル【新規】	
重点	4-3 文化芸術的資源の把握	
事業	(1)市民調査員制度(新修宗像市史編さん)【新規】	
重点	4-4 地域学芸員の養成	
事業	(1)地域学芸員の研修、支援、活躍の場の提供	
⑤文化芸術に関する総合的な仕組みをつくります		
重点	5-1 元気なまちづくり基金の活用	宗像の文化芸術活動を支援するための仕組みが出来、①～④の基本目標が達成されている。
事業	(1)基金果実有効活用	
重点	5-2 宗像ユリックスの拠点機能強化	
事業	(1)文化芸術のまちづくりの10年ビジョンの推進【新規】 (2)コーディネーターの養成 (3)相談窓口の開設	
重点	5-3 文化芸術に関する学校・地域との連携	
事業	(1)大学との協働・連携【新規】 (2)幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校との連携【新規】 (3)コミュニティ運営協議会との連携【新規】	